

ご記入上の注意事項

申請書を後提出頂く前に、ご確認ください

申請対象年度は「対象となる計算期間」欄の開始年月日が属する年を記入することとなります。
「高額介護合算療養費支給申請書」のみの場合、添付する「自己負担額証明書」の証明対象年度と同じであることを確認して下さい。

「高額介護合算療養費申請書」のみの場合、「兼自己負担額証明書交付申請書」の部分に取り消し線を引いて下さい。
例：高額介護合算療養費支給申請書兼自己負担額証明書交付申請書

対象となる計算期間は8月1日から翌年7月31日までの1年単位で記載して下さい

申請書が複数枚になる場合は何枚中何枚と記載して下さい

計算期間の末日に加入する保険者への支給申請の場合は記入不要です。
また記入にあたっては実在する正式な保険者名を記入して下さい

高額介護合算療養費支給申請書兼自己負担額証明書交付申請書

申請者の加入履歴や被扶養者に係る記入者欄が足りない場合（対象被扶養者が3人以上の場合・保険者加入履歴が4か所以上の場合）は、2枚目以降に記入して下さい。また、不明な場合は健康保険組合にお問い合わせください。

自己負担額証明書の交付申請を行う場合、この「保険者加入歴」欄の記入は不要です。
医療保険については、計算期間内に別の医療保険に加入していた履歴があれば記入して下さい。
介護保険については、計算期間内のすべての加入履歴について記入して下さい。（介護保険被保険者証が交付されていない期間については記入不要です。）
加入期間内に、療養等にかかる自己負担が有る場合、「自己負担額証明書」添付が必要となります。証明書の「証明書整理番号」を、この用紙の「添付の自己負担額証明書整理番号」欄に記入して下さい。
加入期間内に自己負担額がない場合には証明書は添付不要ですが、その場合「添付なし」と記入して下さい。

「備考欄」については、申請者及びその被扶養者であった者の加入期間（それぞれの者について、「氏名」欄の下の「加入期間」欄に記入した期間）における受診歴（受診した年月）を記入して下さい。（他の医療保険に加入してきた期間の受診歴については不要です。） また、不明な場合は健康保険組合にお問い合わせ下さい。

申請対象年度	平成	年度	対象となる計算期間	年	月	日から	年	月	日まで	枚中	枚目	
フリガナ				保険者名			加入期間			添付の自己負担額証明書整理番号		
申請者氏名				1				年	月	日から		
生年月日	年	月	日生	性別	2				年	月	日まで	
被保険者の記号番号	記号	番号		※1				年	月	日から		
加入期間	年	月	日	～	年	月	日まで	計算期間の末日において加入する医療保険者の名称 ※2				
フリガナ				保険者名			加入期間			添付の自己負担額証明書整理番号		
被扶養者氏名				1				年	月	日から		
生年月日	年	月	日生	性別	2				年	月	日まで	
加入期間	年	月	日	～	年	月	日まで	3				
フリガナ				保険者名			加入期間			添付の自己負担額証明書整理番号		
被扶養者氏名				1				年	月	日から		
生年月日	年	月	日生	性別	2				年	月	日まで	
加入期間	年	月	日	～	年	月	日まで	3				
備考												
太陽誘電健康保険組合 殿												
① 高額介護合算療養費の支給を申請します。												
② 自己負担額証明書の交付を申請します。												
※自己負担額証明書の交付申請を行う場合、①・②のいずれも丸で囲んで下さい 高額介護合算療養費の支給申請のみを行う場合、①のみを丸で囲んで下さい。												
申請年月日 年 月 日												
〒 - -												
住所												
申請者氏名 ㊦												
電話番号 - -												

申請時に必要な項目に「○」で囲み申請して下さい。

ご記入上の注意事項

1. 申請者に係る記入欄について

- (1) 自己負担証明書の交付申請書のみを行う場合は、※1 は記入不要です。※2 について記入して下さい。
- (2) 高額介護合算療養費の支給申請のみを行う場合（計算期間の末日に加入する『保険者への支給申請の場合』）は、※2 は記入不要です。※1 について次のとおり記入して下さい。
 - ・医療保険については、計算期間内に別の医療保険に加入した履歴があれば記入して下さい。
 - ・介護保険については、計算期間内のすべての加入履歴について記入して下さい。ただし、介護保険被保険者証が交付されていない期間については記入不要です。
 - ・自己負担額証明書については、その対象期間における自己負担額がない場合は添付不要ですが、その場合、「添付の自己負担額証明書整理番号」欄に「添付なし」と記入して下さい。

2. 被扶養者に係る記入欄について

- (1) 自己負担額証明書の交付申請を行う場合は、当該証明書の証明対象期間において被扶養者であった者について記入して下さい。なお、この場合は※3については記入不要です。
- (2) 高額介護合算療養費の支給申請書のみを行う場合、（計算期間の末日に加入する保険者への支給申請の場合）は、計算期間の末日において被扶養者であった者について記入して下さい。この場合については※3の記入が必要ですので、次のとおり記入して下さい。
 - ・医療保険については、計算期間内に別の医療保険に加入していた履歴があれば記入して下さい。
 - ・介護保険については、計算期間内のすべての加入履歴について記入して下さい。ただし、介護保険被保険者証が交付されていない期間については記入不要です。
 - ・自己負担額証明書については、その対象期間における自己負担額がない場合は添付不要ですが、その場合、「添付の自己負担額証明書整理番号」欄に「添付なし」と記入して下さい。

3. 備考欄について

備考欄については、申請者及びその被扶養者であった者の加入期間（それぞれの者について、「氏名」欄の下の「加入期間」欄に記入した期間）における受診歴（受診した年月）を記入して下さい。（他の医療保険に加入していた期間の受診歴については不要です。）

4. その他

申請者の加入履歴欄や被扶養者に係る記入欄などが足りない場合は、2枚目以降に記入して下さい。その場合、右上の頁欄に全体の枚数と何枚目かを記載して下さい。

* 自己負担額証明書の添付について（計算期間の末日に加入する保険者への申請）

申請者及び計算期間のまつじつにおいて被扶養者であった者について、それぞれ加入履歴に記入された期間に自己負担額がある場合には、これに係る自己負担額証明書の添付が必要です。ただし、次ぎのことに注意して下さい。

- ・健康保険・船員保険・共済においては、被扶養者として受診した医療の自己負担は、その扶養する被保険者（組合員）が負担したもとして取り扱われます。そのため、被扶養者として加入した期間については、当該被扶養者としての自己負担額はありせん。この場合には、「添付の自己負担額証明書整理番号」欄には「添付なし」と記入して下さい。
- ・国民健康保険においては、その世帯に属する者が受けた医療の自己負担は、その世帯主が負担したもとして取り扱われます。そのため、世帯主以外の世帯員として国民健康保険に加入した期間については、当該世帯員としての自己負担額はありせん。この場合には、「添付の自己負担額証明書整理番号」欄には「添付なし」と記入して下さい。
- ・対象となる計算期間中に当組合の被保険者期間がある場合における当該機関に係る自己負担額証明書の添付は不要です。この場合、「添付の自己負担額証明書整理番号」欄には「添付省略」と記入して下さい。（なお、当該機関の自己負担額に係る申請は別途必要となりますのでご注意ください。）

↑ 基準日被扶養者が基準日保険者の被保険者であった期間に係る自己負担額小取書について添付の省略を認める扱いとする場合のみ記載